

マガイル型カテーター挿管鉗子

【警告】

使用上の注意

- (1) 滅菌してから使用すること。
- (2) 汚れ、傷、変形、ネジの緩みなどが無いことを確認してから、使用すること。
- (3) 有資格者以外は使用しないこと。

【禁忌・禁止】

併用医療機器

- (1) 電気メスなどの電気手術器
- (2) 除細動器

使用方法

本器を曲げ、切削、打刻(刻印)等の二次加工(改造)することは、折損などの原因となるので絶対にしないこと。

【使用上の注意】

使用方法

- (1) 手術・治療などの医療行為以外には使用しない。
- (2) 手技について、十分なトレーニングを実施しておく。

その他の注意

- (1) ジョイント部のネジが抜け落ちることがあるので、患者の喉頭内などに脱落・残留させないようにする。
- (2) 塩素系、ヨウ素系、強アルカリ性、強酸性の洗浄剤や消毒剤及びホルマリンなどは、器械を腐食させる可能性があるため使用しない。
- (3) 金属タワシ、クレンザー(磨き粉)などは、器械表面を損傷させる可能性があるため使用しない。
- (4) 必要以上の力を加えない。
- (5) 損傷を与えるような、他の材料や器械類との接触を避ける。

**【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- (1) 清潔な場所に保管する。
- (2) 水のかからない場所に保管する。
- (3) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分などを含んだ空気により悪影響の生ずる恐れのない場所に保管する。
- (4) 重みにより破損が生じないように配慮する。
- (5) 滅菌後に保管する場合は、滅菌有効期間を管理する。

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

清掃/洗浄

- (1) ジョイント部を開放し、先端が少し開いた状態で洗浄・滅菌・乾燥をする。
- (2) 超音波洗浄器などで洗浄する。
- (3) 洗浄剤を使用する場合は、ソフトブラシなどを使って洗い、その後蒸留水で洗浄剤が残留しないよう十分にすすぐ。
- (4) オートクレーブ滅菌をする。
- (5) 十分に乾燥させる。

保守・点検に係る注意

- (1) 超音波洗浄器、オートクレーブ、乾燥機などは、それぞれの製品の添付文書に記載された方法に従って使用する。
- (2) 洗浄剤、消毒剤などは、それぞれの製品の添付文書に記載された方法に従って使用する。
- (3) 廃棄する場合は、付着した血液、体液、組織などの汚物を除去・洗浄した後に処分する。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

- * **製造販売業者の名称**
アコマ医科工業株式会社
電話番号 03-3811-4151 (緊急時も同様)
Web サイト <https://www.acoma.com>
- 外国製造業者の名称**
テクノメディカル社
Tekno-Medical Optik-Chirurgie GmbH
国名 ドイツ

**【形状・構造及び原理等】

形状



材質：ステンレススチール

品名	長さ
マガイル型カテーター挿管鉗子 S	18.5 cm
マガイル型カテーター挿管鉗子 L	24 cm

**【使用目的又は効果】

はさみに似たリングハンドル付きの器具をいう。刃の中心から離れた部分は、気管内チューブの導入に用いるのこぎり刃付きのリング形をなす。刃の中心点に近い部分はS字型、又は湾曲している。(本品の「一般的名称」の定義)

**【使用方法等】

使用方法

- (1) 使用前に滅菌処理をする。【保守・点検に係る事項】を参照)
- (2) 鉗子にて気管内チューブ先端を把持し、気管挿管を誘導する。
- (3) 使用後は、直ちに洗浄液などに浸す。